

第126回長野県市長会総会

飯山市では平成11年以来の開催

4月26日(月)飯山市では平成11年以来となる「第126回長野県市長会総会」が、県内19市の市長出席(長野市は副市長出席)のもと、開催されました。

飯山市役所において役員会、長野県民交通災害共済組合組織市長会を開催後、4月24日に開館した「寺まち交流館(高橋まゆみ人形館)への視察および黄色く色づき始めた菜の花公園を散策し、ふるさとの情景が残る飯山をしばし楽しみました。

長野県市長会総会は会場を斑尾高原ホテルに移し、来賓に村井仁長野県知事・佐藤正夫飯山市議会議長などをお迎えし開催され、冒頭、石田正人飯山市長より、悠久のふるさと飯山の現状や課題、北陸新幹線を含めたこれからの展望を説明するなかで、歓迎のあいさつがおこなわれました。

引き続き開催市の石田市長が議長を務め、各市提出議題6件、副市長・総務担当部



総会で歓迎のあいさつをする石田市長

長会議送付議題9件の計15件が審議されました。

各市提出議案中飯山市からは「千曲川総合治水対策の推進について」が議題とされ、審議では千曲川流域市の賛同と付帯意見をいただき、採択となりました。

議題は15議題提出中、若干の変更等を加えながら、全15議題が採択と決まりました。

総会終了後、特別講演会として、飯山市出身で現東京都副知事の猪瀬直樹氏の講演がおこなわれました。

「この国のゆくえ」と題した講演のなかで猪瀬氏は、世界各国の情勢と日本の現状にふれ、批判の対象になつてい



多くの聴講者を前に熱く語る猪瀬直樹氏

る小泉政権の構造改革も国際社会では理にかなったものであったとし、日本には豊かな技術や、誇れる制度があるのに世界にアピールできる能力に乏しいと説明しました。猪瀬氏自身が直接経験したり携わった仕事での説得力のある話に会場からは盛大な拍手がおくられていました。

長野県市長会は、限りある時間のなかで多くの会議などを行う日程ではありましたが、飯山らしい視察先やおもてなしに各市の出席者から満足の声が多く寄せられました。

定住人口の増加・民間業者の経済活動を支援 飯山市移住・定住支援住宅建設促進事業

市では都会などから移り住んでいただく方に補助金の交付等の支援を行い、定住人口の増加とふるさと回帰による定住対策、また住宅建設による民間事業者の経済活動の促進を図ります。

個人住宅建設への支援

対象となる土地 飯山市土地開発公社住宅分譲地または民有地(上下水道整備区域内にある市長が認めた区域内の土地)

住宅要件 自ら発注し新築する住宅

対象となる方 建設年度に夫婦のうちどちらかが40歳未満、または20歳未満の子供と実際に同居しており、次の①、②のいずれかに該当する夫婦

①市外から新たに転入しようとする夫婦

②市外から転入して3年以内で、現在賃貸住宅に居住している夫婦

補助金額 土地開発公社住宅分譲地に建設の場合 150万円

民有地に建設の場合 100万円

(市内建設業者請負でない場合120万円)

(市内建設業者請負でない場合80万円)

中古住宅購入への支援

対象となる方 市外から新たに転入しようとする方、および市外から転入して3年以内で、現在賃貸住宅に居住している方

補助内容 中古住宅を購入するために購入資金を借り入れた方に、1500万円を上限に借入金の2%相当額を2年間補助します。(上下水道区域内で市長が認めた区域にある建物に限ります)

補助金の交付対象期間

平成22年4月1日〜平成24年3月31日までに購入した住宅

お問い合わせ

いいやま住んでみませんか
移住定住係
☎31111 内線252

平成23年4月1日から採用予定

市職員上級(行政)中級(保育士)を募集します

市では平成23年4月1日採用予定の市職員を次のとおり募集します。

募集職種および人数

◇上級(行政)：若干名
◇中級(保育士)：若干名
受験資格

◇上級(行政) 昭和56年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方で、大学卒業者または卒業見込みの方。
◇中級(保育士) 昭和56年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた方で、保育士資格を有する方または平成23年3月31日までに取得する見込みの方。

住所要件

平成22年5月1日現在、飯山市に住民登録してあり市内に居住(通学等のため市外に居住している方を含む)している方。

※受験できない方
①日本国籍を有しない方
②地方公務員法第16条の欠格条項に該当する方
一次試験の日時・会場

・期日 7月25日(日)
・受付 午前8時45分〜
・会場 飯山市役所

一次試験項目

◇上級(行政)：教養、性格、専門(政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策及び国際関係)、作文
◇中級(保育士)：教養、性格、専門(社会福祉、児童福祉、発達心理、保育原理、保育内容及び保健衛生)、作文

一次試験の合格発表

いずれも平成22年8月中旬までに受験者全員に通知します。

二次試験

二次試験(口述試験、職場適応性検査、資格検査)は9月上旬に実施し、最終合格発表は9月下旬までに行う予定です。

受験手続き

◇受験申し込み
市で交付する所定の申込書(市のホームページからもダウンロード可能)に必要事項を記入し、自筆の履



お問い合せ
庶務課 庶務係
☎31111 内線3333
(担当・坪根)

親等と同居する若い世代の定住を支援

飯山市では家庭内での子育て、高齢者介護など世代間で支え合っていたらと、親等と同居するための住宅の新築・増築で借り入れる資金の利子の一部を補給する「親子等同居住宅建設応援事業」を行っています。

◇支援の内容：親等と同居しようとする(している)方がその住宅を新築または増築するために資金を借り入れた場合に、その借入金利子の一部を補給します。

◇利子補給額：借入金額(残高限度額1千万円)の年1%

市内

◇利子補給期間：借入当初から3年間

※1 事業年度は今年度までです。

※2 親等とは60歳以上となる父母・祖父母等の親族をいいます。

※3 同居する親等が住宅を新築・増築する場合は対象となりません。

お問い合わせ

いいやま住んでみませんか
移住定住係
☎31111 内線252

「空き家バンク」制度のご活用を

市では「空き家バンク」制度を開設しています。この制度は市内の使用されていない住宅・宅地等を所有者の方から登録をいただき、物件の購入・賃借を希望する方々へ市から空き家情報を提供するものです。

「空き家バンク」への空き家情報登録の流れ

- ①賃貸・売却物件の登録 「空き家バンク登録申込書」へ必要事項を記入のうえ、市役所いいやま住んでみません課へ提出してください。
- ②現地確認 市担当者宅建協担当者現地調査。
- ③空き家情報の提供 調査の結果、適正な物件と認められると空き家バンクに登録され、市ホームページ・市窓口で情報提供を行います。
- ④物件の交渉 物件の申し込みがあると宅建協会の仲介により交渉。(法律に基づく仲介手数料がかかります)

詳しくは、いいやま住んでみません課まで。